

# 令和7年 労働者死傷病報告受理件数表

令和7年2月末現在  
群馬労働局

業種別	署別	高崎	前橋	桐生	太田	沼田	藤岡	中之条	群馬局計	前年同期	増減
製造業		13	35	8	20	2	4		82	1 68	-1 14
	食料品製造業	3	14	2	5		1		25	22	3
建設業		5	4		6	1			16	1 24	-1 -8
	木造家屋等 建築工事業									3	-3
運輸交通業		5	21		11	3	1		41	31	10
	道路貨物運送業	3	21		10	2	1		37	30	7
林業				1		1			1 2		1 2
小売業		8	13	1	4	3	1	1	31	13	18
社会福祉施設		5	4		2		1		12	16	-4
接客娯楽業		2	3		2	8		2	17	18	-1
	飲食店	1	1		1	2		1	6	6	
上記以外の事業		9	1 26	2	9	4	1	3	1 54	1 55	-1 -1
	清掃・と畜業	2	4	1	2				9	1 8	-1 1
計		47	1 106	12	54	1 22	8	6	2 255	3 225	-1 30
前年同期		1 38		1 8	1 47			12	3 225		
増減		-1 9	1 3	-1 4	-1 7	1 9		-6	-1 30		

## 災害の種類別

災害の種類別・署別	高崎	前橋	桐生	太田	沼田	藤岡	中之条	群馬局計	前年同期	増減
事故の 型別	墜落・転落	5	21	2	8	3		39	2 36	-2 3
	転倒	10	33	4	18	13	4	86	68	18
	はさまれ・ 巻き込まれ	10	10	3	7	1	1	32	19	13
	切れ・こすれ		6	1	3	1	1	12	15	-3
	動作の反動・ 無理な動作	7	13	1	7		1	29	31	-2
起因物別	建設機械等		1		3			4	2	2
	食品加工用機械		3				1	4	6	-2
	トラック	1	9		6			16	15	1
外国人の災害	2	6	2	11				21	18	3
建設公共工事の災害	1	1						2	5	-3

- 注1 この表は、死亡及び休業4日以上労働者死傷病報告を集計しています。  
 注2 各項目の下欄は死傷者数合計、上欄は死亡者数で下欄の数の内数です。  
 注3 下の表は災害の種類別で、特に項目を設定して集計しています。  
 注4 新型コロナウイルス感染症のり患による労働災害を除いたもの。

別表 新型コロナウイルス感染症へのり患による労働災害発生状況（業種別内訳）

令和7年2月末  
群馬労働局

業 種	令和7年	令和6年	対前年
	死傷者数（人）		増減（人）
製造業			
鉱業			
建設業			
交通運輸事業			
陸上貨物運送事業			
港湾運送業			
林業			
農業・畜産・水産業			
商業			
うち小売業			
金融・広告業			
通信業			
保健衛生業	27	87	
うち医療保健業	5	37	
うち社会福祉施設	22	50	
接客娯楽業			
うち飲食店			
清掃・と畜業			
警備業			
その他			
全業種計	27	87	

労働者死傷病報告により作成

# 令和7年 死亡災害事例

令和7年2月末現在  
群馬労働局

番号	発生月 発生時間帯 事業場規模	年齢種 年職	災害のあらまし	業種	事故の型別	起因物別
1	1月 11時頃 30～49人	60歳代 警備員	市道沿いの工事現場で交通誘導を行っていたところ、走行してきた軽乗用車にはねられた。	警備業	交通事故	乗用車・バス・バイク
2	2月 13時頃 1～9人	40歳代 作業員	かかり木となっていた胸高直径35cm、樹高18mの檜の木を処理するため、かかられている桜の木をチェーンソーで伐倒したところ、檜の木が予定とは異なった方向に倒れ、下敷きになった。	木材伐出業	激突され	立木等

注)記述内容は上記期日時点の情報を取りまとめたものであり、今後、変更になる可能性があります。